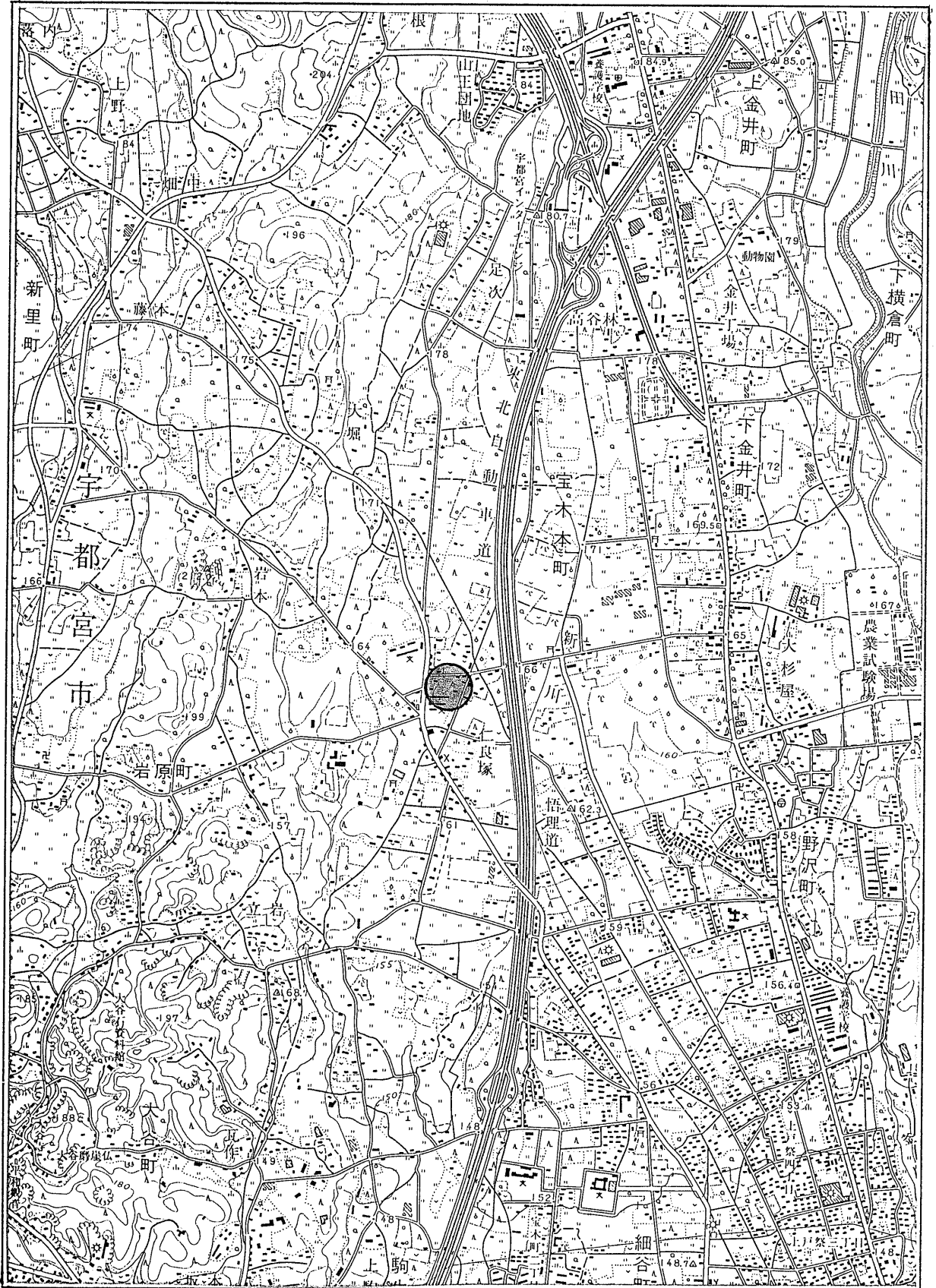
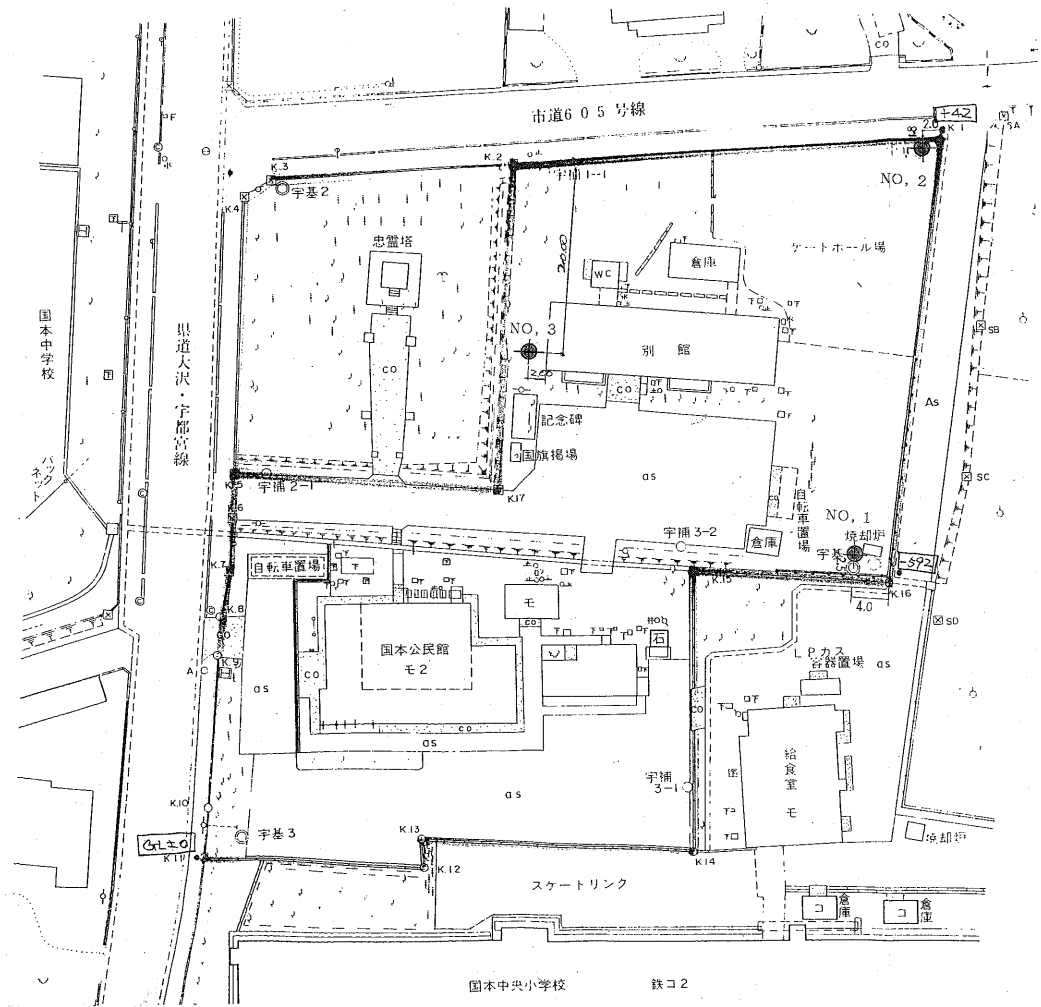


調査地案内図 縮尺 1 : 25,000



調査地点位置図

S=1:400





# ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 国本地区市民センター新築工事に伴う地質調査  
事業・工事名

ボーリングNo. \_\_\_\_\_

ボーリング名	N o . 2	調査位置	宇都宮市宝木本町1868-2	北緯	
発注機関	(株) 鈴木公共建築設計監理事務所	調査期間	平成10年11月12日~10年11月13日	東経	
調査業者名	日本測地株式会社 電話(0285-84-5355)	主任技師		現場代理人	コ ア 鑑 定 者
ボーリング責任者		試験機	K R - 1 0 0	ハンマー	コーンブーリー
孔口標高	-0.056m	角	180°	落下用具	
度		方	北	ポンプ	V - 6 A
総掘進長	10.35m	度	90°	エンジン	
		方	西		
		向	東		
		向	南		
		地盤分配	水平		
			90°		

標尺	層高	層厚	層深	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	相対調度	相対調度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深 度 (m)	採取 番号	室内試験 ( )	掘進 月日			
													深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	この 打撃回数 の 貫入量 (cm)	N 値									
		-0.76	0.70	0.70	盛土	暗黒褐色					上部植物根等に混じる 山砂・シルト・泥の混合土 中に、100mm程度の 不均質な層相を呈す		0	1	2	5									
1					ローム	暗茶褐色					火山灰質粘性土 植物根等干混じる 含水中位	11/12	1.15	1	2	5			1.15	1	○				
2					ローム	暗茶褐色					下部に促い、軽石等の粒を多量に混 じれる	2.50	2.15	1	2	5			2.15	2	○				
3		-3.06	2.30	3.00	軽石	青褐色					軽石 5mm程度 粘土 1~5mm程度 含水中位 下部に促い、全体に粘土化進む やや不均質な層相を呈す		2.45	1	1	3			2.45	3	○				
4		-4.36	1.30	4.30	ローム	乳白茶褐色					非常に軟らかい		3.15	1	1	3			3.15	4	○				
5		-4.91	0.55	4.85							非常に軟らかい		3.45	モンケン	自沈	0			3.45	4	○				
6											非常に軟らかい		4.15						4.15	5	○				
7					砂礫	暗茶褐色					非常に密な		4.45	16	15	50			4.45	5	○				
8											粒径Max100mm程度の大礫を 常に介在し、径5~30mm程度の 亜円礫~円礫を主にマトリックスは 粘土にてうずめられる 固結度はやや高く、部分的にルーズ な層相を呈す 深度0.0m付近、100mm程度 の大礫混じる		5.15	18	19	50			5.15	6	○				
9													5.45	50	5	50			5.45	6	○				
10													6.15	50	5	50			6.15	7	○				
													6.20						6.20	7	○				
													7.15	20	20	10			7.15	8	○				
													7.37	50	7	50			7.37	9	○				
													8.15	50	7	50			8.15	10	○				
													8.22						8.22	9	○				
													9.15	33	17	50			9.15	10	○				
													9.29						9.29	11	○				
													10.15	29	21	50			10.15	11	○				
													10.35						10.35	11	○				

# ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 国本地区市民センター新築工事に伴う地質調査

事業・工事名

ボーリングNo.															
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シートNo.

ボーリング名	N 0, 3		調査位置	宇都宮市宝木本町1868-2				北緯				
発注機関	(株) 鈴木公共建築設計監理事務所				調査期間	平成10年11月16日~10年11月17日			東経			
調査業者名	日本測地株式会社 電話(0285-84-5355)		主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	+0.017m	角	180° 上	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤公配	水平	使用機種	試錐機	KR-100	ハンマー 落下用具	コーンブーリー
総掘進長	10.18m	度	90° 下	向				エンジン	NS-8		ポンプ	V-6A

標尺	層高	厚	深	柱状	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日	
										深	10cm	この	打撃回数					貫入量
(m)	(m)	(m)	(m)	図					事	度	打撃回数	貫入量	値	度	度	号	( )	
					表土	暗黒褐色			上部全体に植物根混じる 含水中位	11/1 3.20	0	10	20	30				
1	-0.58	0.60	0.60		ローム	茶褐色		軟らかい	火山灰質粘性土 上部全体に植物根・有機物等混じる 以深、深度3.0m付近より全体に 軽石等の粒を混じり砂分優位となる	1.15	1	1	3	30	1	○		
2					ローム	茶褐色		軟らかい		1.45	1	1	2	30	2	○		
3					ローム	茶褐色		軟らかい		2.15	1	1	2	30	2	○		
4	-3.58	3.00	3.60		軽石	黄褐色		中位	軽石 粒径1~5mm程度で高含水 下部に強い、層化帯の粘土化進む やや不均質な層相を呈す	2.45	3	2	3	8	3	○		
5	-4.88	1.10	4.70		ローム	茶褐色		中位	軽石 粒径1~5mm程度で高含水 下部に強い、層化帯の粘土化進む やや不均質な層相を呈す	3.15	3	2	3	8	3	○		
6	-5.18	0.50	5.20		ローム	茶褐色		中位	軽石 粒径1~5mm程度で高含水 下部に強い、層化帯の粘土化進む やや不均質な層相を呈す	3.45	1	2	5	8	3	○		
7					砂礫	暗茶褐色		非常に密な	全体的に植物根・有機物等多量に混 ざる含水中位 比較的、均質な層相を呈す	4.15	1	28	1	28	1.1	○		
8					砂礫	暗茶褐色		非常に密な	粒径Max100mm程度の大礫を 希に介在し、径5~30mm程度の 亜円礫~円礫を主にマトリックスは 粘土にてうめられる 固結度はやや高く部分的にルーズな 層相を呈す	4.43	31	19	8	50	18	○		
9					砂礫	暗茶褐色		非常に密な	粒径Max100mm程度の大礫を 希に介在し、径5~30mm程度の 亜円礫~円礫を主にマトリックスは 粘土にてうめられる 固結度はやや高く部分的にルーズな 層相を呈す	5.15	32	18	4	50	14	○		
10	-10.18	4.88	10.18		砂礫	暗茶褐色		非常に密な	固結度はやや高く部分的にルーズな 層相を呈す 深度5.0m付近、上部全体に砂・ 粘土分優位 深度7.0m~8.0m間、部分的に 透水にける 以深、所々80mm程度の大礫混じ る	5.45	35	15	6	50	16	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		6.15	40	10	3	50	13	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		6.33	40	10	3	50	13	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		7.15	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		7.29	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		8.15	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		8.31	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		9.15	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		9.28	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		10.15	50	3	3	50	3	○		
					砂礫	暗茶褐色		非常に密な		10.18	50	3	3	50	3	○		